

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

当初	事 項	企業合宿型人材育成ワークショップ誘致推進事業費								予算主管課		地域政策課	
	事 業 概 要	ワークショップを活用した新たな地域活性化に向け、本県の強みを生かし、地域課題解決や人材育成等を目的とした企業合宿型ワークショップ誘致を推進し、企業版関係人口の創出を図る。								始期		R5	
										終期		R8	
	K P I	誘致企業のワークショップリピート率											
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5～R5年度		時点・期間	R5～R6年度		時点・期間			
		現状値	0 %	目標値	30 %		目標値	30 %		目標値	%		
実績値				28.6 %		実績値	%		実績値	%			
達成率				95.33 %		達成率	%		達成率	%			
コ ス ト			最終現計予算額	36,210 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円			
			決算額	32,272 千円		決算額	千円		決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 地域と企業が課題解決策を共に考える愛媛独自のワークショップをオーダーメイドで実施するとともに、企業への丁寧なアフターフォローにより、目標は達成できていないものの、ほぼ想定どおりの成果をあげることができた。											
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）											
	見直し方向性	改善	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ているものの、令和6年度以降は目標をさらに高く設定しているため、令和6年度は、企業動向を分析しターゲットを絞り込むことで再訪確度の高い企業の誘致につなげるほか、企業視点で地域課題解決プログラムをブラッシュアップすることにより、誘致企業の満足度を高め、再訪率の向上を図ることとしている。										

当初	事 項	みきゃんプロモーション戦略推進事業費								予算主管課		広報広聴課	
	事 業 概 要	県の認知度向上・送客及び関係人口の増加を目指し、イメージアップキャラクターみきゃんを活用したリアルとデジタルの両軸でプロモーションを展開する。								始期		H30	
										終期		R5	
	K P I	みきゃんの全国認知度											
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		
		現状値	11 %	目標値	12 %		目標値	%		目標値	%		
実績値				15 %		実績値	%		実績値	%			
達成率				125.00 %		達成率	%		達成率	%			
コ ス ト			最終現計予算額	14,014 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円			
			決算額	10,720 千円		決算額	千円		決算額	千円			
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 愛媛県のイメージアップキャラクターとしてみきゃんを引き続き活用するため終期をR8年度まで延長。目標値R5年度12%、R6年度13%、R7年度14%、R8年度15%											
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）											
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は目標どおりの成果が出ており、6年度以降も、引き続き現在の取り組みを進めていくことでKPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。										

7 当初	事 項	県政広報誌発行費										予算主管課		広報広聴課		
	事 業 概 要	県政広報紙「愛媛県民だより 愛顔（えがお）のえひめ」やSNSを通じて、県の主要施策や行事等を広く県民へ広報する。										始期		H3		
												終期				
	K P I	広報紙に目を通す県民割合														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R4年度		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	－	%	目標値	35 %		目標値	36 %		目標値	37 %		目標値	38 %	
					実績値	35 %		実績値	%		実績値	%		実績値	%	
					達成率	100.00 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計予 算額	47,172 千円		最終現計予 算額	千円		最終現計予 算額	千円		最終現計予算額	千円	
決算額					39,516 千円		決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円		
5 年 度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）														
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）														
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度のKPIの実績は目標どおりの成果が出ているが、新聞購読率の減が続く見込みであることから、6年度以降も、SNS等を活用しながら引き続き現在の取り組みを進めていくことでKPIは目標達成と考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。													